



# 進取

## 法政大学高等学校 同窓会 会報

2011年(平成23年)5月28日(土) 第36号

発行所 法政大学高等学校同窓会  
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼4-3-1  
Tel. 0422-79-6233 Fax. 0422-79-6262  
<http://www.hoseikd.jp>

発行人 岩村元雄 (同窓会会長)  
編集人 斎藤利彦 (同窓会副会長)  
題字 飯田亮三 (校長)



### 同窓会 憲章

われわれ法政大学高等学校同窓会は母校の伝統風土である「良き師、良き友集い結べり」の精神を継承し、母校の校格を向上させることを目的として強力な支援体制を築く。

また「母校の誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念として会員が一体となった活力ある組織を形成するものである

## がんばろう日本 がんばれ東北・関東

同窓会会長 岩村 元雄

皆様こんにちは。3月11日(金)マグニチュード9.0震度7の大地震が東北関東地区に発生。直後に大津波が押し寄せ、福島原子力発電所の原子炉に爆発を伴う大事故を誘発させました。会員の皆様ご家族ご一同様にはこの大災害、ご無事でしたでしょうか。心よりお見舞い申し上げます次第でございます。

この状況の最中3月12日同窓会前会長の大石勝康様が脑梗塞で逝去されました。お通夜告別式に参列されました多数の会員の皆様と共に謹んで冥福をお祈り申し上げます次第でございます。合掌

学校関係は法政大学の卒業式入学式がいづれも中止。法政中学の卒業式も中止となり、中学高校は3月末日まで校内への立ち入り禁止。クラブ活動全て中止となりました。

高校の卒業式は3月1日(火)無事終了致しました。その挨拶を要約致しますと、2228名(男子160名女子68名)の卒業生の皆様卒業と同時に同窓会に入会されました。誠にありがとうございます。皆様は高校卒業第63期です。同窓会では高校卒業第63期と申し上げることになります。法政中学から数えること

今年で75周年を迎えた学校です。長い歴史と伝統がありますが、それを築き上げて来たのが卒業生即ち同窓生であります。今年卒業される2228名の皆様は今年から新しい歴史の1ページを築いて行くことになるのです。

話は変わりますが皆様覚えていますか?2月14日バレンタインデーの日、都内に大雪が降って大変な時に皆様の仲間が近所に雪掻きに出動して来られました。早速近所の方からお礼状が届きました。一部を披露させていただきます。

「さて先日の大雪の日には我が家の前を雪掻きしてください。ありがとうございます。母から法政の生徒さん達が雪掻きをしてくださったと聞きまして娘の私からもお礼の気持ちをお伝えしたく筆を取りました。私の母は80歳、父85歳でして近所も高齢の方が多く、この度若い生徒さん達が雪掻きを手伝って下さって大変助かりました。どうぞこれからも皆様の力を貸していただければ嬉しです。」

ります。その気持ちとお年寄りを大切に作る気持ちをどうか忘れないで下さい。

さて同窓会は何をするのか、2月28日(月)新クラス委員の皆様と昼食を共にしながら詳細を説明させていただきました。同窓会は「同窓会憲章」を共通理念として、組委員・クラブ委員の責任の明確化、会員の顕在化、年会費振込と財政の安定、会報の定期発行、ホームページの普及、クラブ活動への応援、約24000名会員の住所の明確化・12年振りの会員名簿の発刊、法政大学校友連合会ならびに付属校同窓会と連携、現役PTA及び法政プラタナス会との交流、毎年11月下旬開催されるホームカミングデー参加、特に今年は第20回同窓会総会を6月19日(日)アルカディア市ヶ谷に於いて予定致しております。皆様お誘い合せの上ご参加賜ります様お待ち申し上げます。

被災された皆様には重ねてお見舞い申し上げますと共に、「明るく楽しく元気良く」で会員の皆様にはご健勝にてご活躍されますことを心よりお祈り申し上げます。



## 生徒も教師も共に成長して ゆける学校をめざして

法政大学高等学校  
校長 飯田 亮三



2010年1月の高校2年生 ました。

北海道修学旅行における事件は、本校にとって学校再生・教育再生の原点ともいえるべきものであります。事件を過去のものとして、現在・未来に引き続く課題として、教職員集団の英知を結集し、学校と教育の前進をみなくてはならないと、決意をあらたにしています。

この4月より、新体制として、校長として私飯田が、副校長として友松利英子・鈴木たつみ両氏が、加えて、校長補佐（学校アドバイザー）として平塚真樹

社会学部教授と新たに私立高校の元校長経験者である池上東湖先生が着任され、新年度を開始いたしました。

さて3月11日に発生した東日本大地震。大津波。そして原発事故・放射能汚染と、大震災は、いまだ被災者全体の把握もおぼつかないほど、甚大な被害をもたらしました。今回の大災害は、あらためて命の大切さ・暮らしの大切さ・助け合いの大切さを私たちに教えてくれています。また、自分たちの命や暮らしが、多くの人とつながっていて、多くの人たちに守られている。共同体の中に私たちがいるということも、あらためて教えてくれ

人は、たった一つしかない生命、その命を豊かなものにしたい・輝かせたいという切実な願いをもっていますが、私たちの命は、自然から切り離されて存在することはできません。私たちの命は、放射線などの有害物質で汚染されざる自然、きれいな大地・きれいな水・きれいな空気なしには存在しえないのです。

自然災害・原発事故・環境問題、どれひとつとってみても、圧倒的多数の人々の課題であり、まさに世界的な規模で考え、解決をはからなければならぬ性格のものであります。「自由と進歩」を学風とする法政大学は、困難な時代にあっても、世界と日本の諸課題に意欲的に取り組み、絶えず挑戦する人間を各界に輩出してきました。本校は、そうした法政大学の付属校として、自主・自律の建学の精神を基本として、75年の歴史を刻んでおります。

生徒と共に学び、生徒も教師も一緒に成長してゆける、そうした素晴らしい学校になれるよう、学校としての決意を表明して、同窓会の皆さまへのご挨拶とさせていただきます。

### 母校へのエールをいただいた ホームカミング・デー

実行委員長 松浦麻紀子

11月27日（土）第13回ホームカミング・デーが行われ、70名余りの卒業生をお迎えし、本校OB教職員も多数参加し卒業生との交流を深めました。榎本校長の開会の辞では2007年3月まで吉祥

寺にあった「法政大学第一中・高等学校」の校名板の紹介、2010年1月の事件の徹底究明と学校再生のために、総長を先頭に法人として対応がなされ、今後も取り組みを継続する旨が述べられました。岩村会長からは各クラブの戦績の紹介がありました。第2部の懇親会では全員からご挨拶いただき、第57期の若手卒業生も先輩方から温かい激励を受け大盛況でした。



### 平成22年度事業報告

〔平成22年〕

- 4月1日（木）春季東京都高等学校野球大会
- 4月6日（火）入学式に役員出席
- 4月17日（土）付属校同窓会役員親睦会 於 高尾山 幹事：法政高校同窓会
- 5月30日（日）PTA O B会30周年記念式典（プラタナス会に名称変更）
- 6月5日（土）定例役員会 クラス委員総会の件
- 6月19日（土）法政大学第二高等学校同窓会総会
- 6月19日（土）法政大学高等学校同窓会クラス委員総会・懇親会開催
- 7月1日（木）チャリーディング部全国大会出場 懸垂幕贈呈
- 7月12日（月）第92回全国高等学校野球選手権西東京大会に法政高校出場
- 同窓会役員多数応援に参加、野球部父母会に金一封贈呈
- 8月18日（水）全国高校サッカー選手権大会第7地区予選
- 8月27日（金）ジャパンカップチャリーディング日本選手権大会に出場 金一封贈呈
- 9月4日（土）臨時役員会 同窓会総会並び名簿作成等審議
- 9月12日（日）全国高校サッカー選手権大会東京都予選に出場 金一封贈呈
- 秋季東京都高等学校野球大会一次予選に出場
- 9月19日（日）秋季東京都高等学校野球大会一次予選
- 全国高校ラグビーフットボール大

法政大学高等学校同窓会 平成21年度収支決算書

(21.4.1~22.3.31)

収入の部 (単位 円)				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
繰越金	4,084,057	4,084,057	0	
会 費	4,685,000	3,583,670	△1,101,330	
(イ) 入 会 金	1,617,000	1,603,000	△ 14,000	新入会員入会金7,000円×229名
(ロ) 新入会員年会費	693,000	687,000	△ 6,000	新入会員年会費3,000円×229名
(ハ) 年会費・寄付	2,100,000	1,187,670	△ 912,330	既会員年会費振込等
(ニ) その他会費	275,000	106,000	△ 169,000	クラス委員総会会費
雑収入	50,000	48,681	△ 1,319	グッズ売上・預金金利等
計	8,819,057	7,716,408	△ 1,102,649	
経常収入	4,735,000	3,632,351		

支出の部 (単位 円)				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
経常費	2,100,000	1,700,141	399,881	
(イ) 学 校 協 力 費	700,000	618,724	81,276	学校行事・生徒部活動援助
(ロ) 会 議 費	80,000	56,566	23,434	会議諸経費
(ハ) 組 織 活 動 費	750,000	430,000	320,000	校友連合会年会費・各種広告費
(ニ) 印 刷 費	20,000	0	20,000	
(ホ) 通 信 費	50,000	40,600	9,400	会議開催通知・後納郵便料
(ヘ) 人 件 費	300,000	300,000	0	事務局手当
(ト) 事 務 用 品 費	30,000	71,184	△ 41,184	PC等事務用品費
(チ) 雑 費	170,000	183,045	△ 13,045	振込手数料・慶弔費等
事業費	2,318,000	2,270,844	47,156	
(イ) 会 報 発 行 費	1,940,000	1,919,410	20,590	同窓会報発行費用・写真現像・プリント代
(ロ) H P 費 用	178,000	117,672	60,328	HP費用・プロバイダ料・インターネット接続
(ハ) 総 会 委 員 総 会 費	200,000	233,762	△ 33,762	クラス委員総会・新年顔合わせ補助他
積立金				
名簿作成積立金	500,000	500,000	0	名簿改訂版作成のため別途積立
予備費				
予 備 費	100,000	0	100,000	
小 計	5,018,000	4,470,963	547,037	
次 年 度 繰 越 金	3,801,057	3,245,445		
合 計	8,819,057	7,716,408		
経常支出	5,018,000	4,470,963		

法政大学高等学校同窓会 平成22年度収支予算書

(22.4.1~23.3.31)

収入の部 (単位 円)				
科 目	前年実績	予算額	備 考	
繰越金	4,084,057	3,245,445		
会 費	3,583,670	4,750,000		
(イ) 入 会 金	1,603,000	1,610,000		新入会員入会金7,000円×230名
(ロ) 新入会員年会費	687,000	690,000		新入会員年会費3,000円×230名
(ハ) 年会費・寄付	1,187,670	2,100,000		年会費振込等 3,000円×700名
(ニ) その他会費	106,000	350,000		クラス委員総会会費・新年会会費等
雑収入	48,681	50,000		グッズ売上等・預金金利等
計	7,716,408	8,045,445		
経常収入	3,632,351	4,800,000		

支出の部 (単位 円)				
科 目	前年実績	予算額	備 考	
経常費	1,700,199	1,908,000		
(イ) 学 校 協 力 費	618,724	640,000		学校行事・行事生徒部活動援助
(ロ) 会 議 費	56,566	130,000		会議諸経費
(ハ) 組 織 活 動 費	430,000	600,000		校友連合会年会費・各種広告費
(ニ) 印 刷 費	0	12,000		
(ホ) 通 信 費	40,600	65,000		会議開催通知・後納郵便料
(ヘ) 人 件 費	300,000	300,000		事務局手当
(ト) 事 務 用 品 費	71,184	36,000		PC等事務用品
(チ) 雑 費	183,045	125,000		振込手数料・慶弔費等
事業費	2,270,844	2,450,000		
(イ) 会 報 発 行 費	1,919,410	1,950,000		同窓会報発行費用・写真現像・プリント代
(ロ) H P 費 用	117,672	200,000		HP費用・プロバイダ料・インターネット接続
(ハ) 総 会 委 員 総 会 費	233,762	300,000		クラス委員総会・新年顔合わせ補助・付属役員会補助
積立金				
名簿作成積立金	500,000	500,000		名簿改訂版作成のため積立
予備費				
予 備 費	0	124,000		事業部委員会の交通費含む
小 計	4,470,903	4,982,000		
次 年 度 繰 越 金	3,245,445	3,063,445		
合 計	7,716,408	8,045,445		
経常支出	4,470,963	4,982,000		

平成二十二年クラス委員総会開催

総務委員長 今西 堯

今年のクラス委員総会は、法政大学中学高等学校内の多目的室A、Bにて、6月19日午後5時30分から岩村会長の挨拶で開催されました。

今回より従来のクラス委員のほか、各部活OBのクラブ委員の名称で、同窓会活動に貢献してもらおうとご理解を頂き、選出をされた人の参加を頂くようになりました。(現在8クラブ) 来賓挨拶では榎本勝己校長が欠席となり、飯田亮三副校長と松井邦夫事務長のご参加を頂き祝辞を頂戴しました。

今後の法政大学高等学校の教育方針、教育刷新会議の設立、その他、同窓会に対し協力は惜しまないと大変有難いお言葉を頂きました。

議題については、事業報告、決算報告、監査報告、事業計画、予算案、第20回総会準備新しく事業委員会設置、同窓会の会員名簿個人情報考慮発行、役員退任報告等、満場一致で承認されました。

閉会后、懇親会、最後に校歌を斉唱し、来年の同窓会総会に目標300名の動員勸奨活動に総員努力を誓い、同窓会拡充と発展に協力を約束して無事終了しました。

今年は50数名の出席でしたが、過去2年の行動施策報告により、クラス委員の理解が得られ、協力度も得られると確信しています。クラス委員で同窓会活動にいます、未参加の方は是非、ご協力をお願いします。



同窓会の応援垂れ幕

- 会出場 金一封贈呈
- 全国高校サッカー選手権大会東京都予選二回戦
- 9月23日(木) 秋季東京都高等学校野球大会一次予選
- 9月25日(土) 法政大学中学高等学校文化祭を役員多数見学
- 10月8(金) 9(土) 10日(日) 校友連合会青森大会に役員参加
- 10月11日(月) 三鷹市民駅伝大会に陸上競技部出場(スポーツドリク贈呈)
- 10月21日(木) 法政プラタナス会秋季バス旅行に役員参加
- 10月24日(日) 全国高校ラグビーフットボール大会
- 10月30日(土) クラブ委員との懇談会役員会 同窓会総会及び懇親会準備報告
- 11月27日(土) ホームカミングデー参加
- (平成23年)
- 1月20日(木) 新年会 総会準備会議
- 2月14日(日) 三鷹市民駅伝応援
- 2月19日(土) 第26回付属校同窓会役員懇親会
- 2月28日(月) 新卒クラス委員への同窓会説明会
- 3月1日(火) 法政大学高等学校卒業式に役員出席

## 同窓会とクラブOB会との懇親会

平成22年10月30日(土)

法政高校会議室

**(司会)** 本日は台風の中、足下の悪い中、お集まり頂きまして有難うございます。ご案内いたしました様に、6月19日のクラス委員総会にご参加をいただき、お礼を申し上げます。当日、皆様方にお礼ご挨拶をしておりますので、改めてクラブOB会代表の方々と懇親会を企画しました。

本日ご出席の方々をご紹介します。

硬式野球部 三上様  
ラグビー部 木村様  
山岳部 川尻様  
バスケット部 高津様  
バスバンド部 吉田様  
サッカー部 川合様  
アイスホッケー部 小松様  
応援団 萩原様  
映画研究会 阿川様

◆同窓会役員◆  
岩村会長  
齊藤副会長  
相川副会長  
今西総務委員長  
猪瀬広報副委員長  
司会 広報委員長 今泉

同窓会と各クラブOB会との連携強化と言う事で宜しくお願いします。

**(会長)** 同窓会の広報委員

会より各クラブOB会の皆様にお集まりをいただき、各OB会での活動、学校への要望、現役生への応援等、活動状況、学校からの支援体制のあり方を、同窓会報に載せて周知をしていきたい。

同窓会は会員26,000名余。そのうち住所が明確になつている会員が13,000名余。会報を届けて新しい会員を掘り起こしていきたい。各クラブのOBも同窓会の会員なので、ご協力をお願いしたい。現高校のクラブは、体育会系16団体、文化系12団体が活動中。

新しくできたクラブでは女子のチアリーダー部が共学4年目で関東大会に出場。スポーツ系では野球、サッカーが東京都選本大会に出場。来年に向けて期待できそう。

同窓会としては1つのクラブだけ応援するわけには行かないので、各クラブに活躍してもらって、法政高校の校格アップにつながるようにしてもらいたい。同窓会の絆がより強固なものになっていけば良いと思う。

ここで皆様のご意見をうかが

いたいと思います。

**(司会)** 各OB会の現状、同窓会及び学校への要望等お話ししたいと思います。初めに硬式野球部からお願いします。

**(三上様)**

昭和13年から活動しています。過去に甲子園に4回出場した。OB会としては総会を8月末に開催しているが、出席者は、強い時は多いが、弱い時は少ないのが現状。昭和30年から監督で、大学でも監督され、野球殿堂入りした松永先生が法政に恩返しをしたいと言われ、高校野球の復活プロジェクトとして法政高と法政2高を合わせて予想以上のご指導をしていただいている。

オリンピック委員会が監修した「指導者の義務と責任」の冊子を参考に、指導者の研修会を行った。チームを強くするだけでなく、人間を育てること。体力を付けなくてはいけないこと。その成果はまだ出ていない。野球に関しては学校野球憲章が昨年変更になった。今の法政にとつてはチャンスになると思う。良い選手はドラフトなど、お金がからむので学校の売名行為にもなつていた。大学も含めて考えなければなら

ない。東京六大学においても法政は上位になれない。K大、W大はスポーツの活性化により、大学自体も活性化される。高校でも内申書で良い選

手を取っている。

学校としてもクラブを活性化させる。クラブがやりやすいようにしてくれている。我々も学校に要望していかなければならぬ。今日このような機会を設けたのは良い事で学校の方針もあるようだけれども、クラブを強くする事も大切なので要望をしていきたい。

**(司会)**

ありがとうございます。続いてラグビー部お願いします。

**(木村様)**

昭和23年創部。今の代で63年目になります。節目ごとにパーティーを行つている。全国大会はまだ行つていない。関東大会には何度か行つて、行けるレベルにはなつていたが、共学、移転があり部員が集まらない。試合人員で15名が必要。OBからコーチを出しているが難しい。東京都大会から関東大会をもう一度、目指そうと

している。

OB会としては2月の第3日曜日にOB総会を開いている。近年若いOBが来なくなつている。どのようにして20代の人達が来るようになるかが課題。OB会だけ活動しててもむだ。現役とどうかかわっていくか。交流をいかにして持つか。父母会との交流も大事。中学のラグビーも入学する男子が少ない中で、なんとか集めてやさしい



言葉を掛けている。学校から部費が出ているが、たりないのでOB会父母会の寄付が必要。高3が抜けると18名しか残らない。大学の協力もいただいで練習している。どこかに施設があると良い。野球部、サッカー部と共用なので、お互いに思うようにできない。体育推薦は野球、サッカー、剣道、バレーボールの4部で各2人、8枠がある。ラグビー部も嘆願書を出すよ

うにする。男子が120、130人の時代なので考え直さないとけない。

**(司会)** ありがとうございます。

山岳部お願いします。

**(川尻様)** 創部して60年。

OB会229名で判明者150名。現高校生との交流をしている。秋川溪谷でバーベキュー。生徒と先生は



無料。OB会が全て持つ。室外での交流で仲が深まる。山採りに行って1泊する。忘年会は秩父、丹沢の民宿で温泉に入る。高校生と共に高山に行きたいので考えている。OB会総会で同窓会の会費も納めるようにしていきたい。

**(司会)** 会費のことを言っていたらありがとうございます。OB会に所属して

る方は、会の会費と同窓会の会費の2つ払うことになるがほとんどの人が会の会費しか払っていない。続いてバスケット部お願いします。

**(高津様)** 自分達で創部した。現在、復活OB会を準備中。来年6月に総会予定。

**(司会)** ありがとうございます

ました。プラスチック部お願いします。

**(吉田様)** 毎年3月に定期演奏会。その後にOB総会。第1期の先輩が野球の応援のために創部した。万代先生が顧問で長い間指導していただいた。OB会の活動としては、役員のひとつが現

大学生。若い人が実行部隊として働いてくれている。中高年齢層のOBの集まりが悪い。30〜40代がむずかしい。いかにして増やしていくかが課題。ホームページでPRしている。会報も発行。名簿では160名が判明している。

**(司会)** ありがとうございます。続きまして、アイスホッケー部。

**(小松様)** 創部は昭和20年代。施設が少ないため活動がむずかしい。10年位前に部員が増えた。7年前位に200名程集まり、OB名簿ができて連絡がつくようになった。OB会を設立。今の部員でも大学に入ってやりたい生徒がいる。男女共学になつて環境が変わった。小さい頃からスケートをやってきた子が入ってくる。大学と連携してやればレベルアップにつながると思う。男子スポーツとしては部員の確保がむずかしい。中学生から育成したい。試合では最低6名が必要。関東大会に出場するが2

年生、1年生が少ないので心配。OB会はOB会や同窓会の手紙を出す集まらないが、飲み会のお知らせだまつてやると集まらない。現父母会の応援はすごい。おそろいのタオルやジャンパーを作っている。なんとか存続させられたら良いと思う。

**(司会)** ありがとうございます。続いて応援団をお願いします。

**(秋原様)** 応援団創部は約50年程前のことでした。いろいろな事件があり約二十数年前から無くなつてしまいい現在は存在しておりません。交流のある数名で集まる程度で全体としての集まりはないので今後は当時の仲間等の輪を広げて、同窓会活動の端を担えるようにしたいと思います。特に各クラブ活動の応援を間接的ながら積極的に応援したいと思えます。

**(司会)** ありがとうございます。続きまして映画研究会。

**(阿川様)** 映画を研究する会ではなかった。映画を作ったり、撮影所へ行つた。「我が法政」を作った。各スポーツ団体と文化団体の8割9割の方はご存知のはず。現在は法映会。OB会は3年位前に50周年。現在67名。OB会の名称ではなく、親睦会の形

でやっている。

**(司会)** ありがとうございます。サッカー部お願いします。

**(川合様)** 他の部に比べ創部は新しい。初めは同好会1985年発足。OBも上の人で40代。総会で呼びかけて飲み会の形にすると30代、40代中心に40〜50人集まる。会報は発行していない。メールマガジンに登録している。現役員は今年が都大会出場。今年25周年。応援の横断幕を作った。父母は積極的だがOBの応援が少ない。チームの強化が課題。部員は多い。

**(岩村)** 同窓会を利用してOB会の会員も会員増を目指してもらいたい。PTA/OB会も人数が増えている。

クラブの応援も人を出していきたい。PRは皆さんで発信してもらいたい。同窓会は全部を応援して校格のアップを目指すと共に、絆、つながりを大切にしたい。

**(司会)** 学校の発展のためにも、同窓会と各OB会が協力して要望を発信していきたいと思えます。

女子のクラブもOGが出ており、女子を含めてのOB、OG会との話し合ひも来年以降、行いたいと思えます。本日はありがとうございます。

## 教職人事異動

### ◆専任教員退任者

(2011年3月)  
山田耕太 (社会科)  
末益直子 (数学科)  
長谷川崇 (数学科)  
三田野乃花 (英語科)  
吉川友悟 (国語科)

### ◆専任教員新任者

(2011年4月)  
小山志門 (国語科)  
高倉康弘 (数学科)  
工藤浩仁 (数学科)  
笹岡 聡 (数学科)  
釣谷厚平 (保健体育科)  
梅田有希子 (生活文化科)  
曾田悦代 (英語科)

### ◆専任教員異動

(2011年4月)  
山口清貴 (社会科) 法政大学  
第二中・高等学校へ転出  
金川正治 (国語科) 法政大学  
第二中・高等学校より着任  
岡 稔彦 (社会科) 法政大学  
第二中・高等学校より着任

### ◆専任職員異動

(2011年4月)  
青木修一 (学務担当主任)  
入学センター入試課へ転出  
浅岡かずみ 学務担当主任に  
昇進  
竹永圭一郎 大学院事務部  
大学院課より着任

# HOSEIだより



**一致団結チーム力を高める**  
法政大学高等学校  
硬式テニス部 顧問 兼坂 壮一

硬式テニス部は、今年度で創部19年目を迎えました。男女共学化してからは、女子が四代目の部員を迎えることとなります。創部当初は春の高体連団体戦東京都ベスト32に5回、ベスト16に3回出場する実績を残して来ましたが、昨年度は女子初代の部員が東京都ベスト32にあと二歩のベスト64で終わってしまいました。

練習は学校コートでの練

習がなかなか出来ない中、大学の体育会テニス部などの協力を頂いたり、学校近くのテナギテニスクールのコートなどを借りながら、トレーニングを充実させて工夫した練習をしています。

従って硬式テニス部では、ただ単なるテニス技術の向上だけでなく、社会に出てから大切なマナーや目配り、気配りなどを重視して指導しています。そして「この球」の精神の元に一致団結してチーム力を高めています。

**2010年度活動報告**  
山岳部OB会  
高10期 山口紀光

4月

恒例となっている、在校生山岳部を励ます集いを、武蔵五日市秋川溪谷の川原にブルーシートを敷いて行いました。大ナベで芋煮トン汁と鉄板での鶏モモ焼ソバ、焼肉などなど、調理には高校生が主役です。デザートは大きな西瓜が2個、まわりのパーティーが驚いていました。

春の風に法政・高山山岳部OB会旗と法政中高山山岳部の旗がはためいていました。

5月

中旬、今年も山菜採りと、てんぷらパーティー。雪の残っている越後湯沢、大源太キヤニオンなどで木の芽を採り、新潟県の秘境松之山温泉奥に、ふきのとう、こごみ、うど、よもぎ...を採り、大蔵寺高原キャンプ場のPに、まだ残

雪は2m位ありましたが、雪の消えている舗装のスペースに大きなブルーシートを拡げてテーブルを出せば、山上のお座敷です。1泊2日の山菜採りでした。



6月

ハイキングです。南会津の静かなワタスゲの白い花が咲き始めた宮床湿原の散策1〜2パーティーしかハイカーはいませんでした。途中、木賊(トクサ)温泉の川ぞいの岩をくり抜いた共同浴場に立ち寄り、館岩村湯の花温泉奥、水引部落の茅葺き民宿離騒館に。本日の宿です。夜は車で10分、湯の花温泉



の共同浴場3ヶ所を巡りました。そして翌日は尾瀬沼に行きました。

10月

以前よりあたためていた東北。八幡平、後生掛温泉、玉川温泉、乳頭温泉行きです。2班にわかれ、先発隊は「健康ランドマース」で1泊。翌日は盛岡で有名な「福田パン」でコッパン11人分にブルーベリージャムと黒豆クリームをつけてもらい、明日の行動食です。

翌々日は黒湯温泉に入り、帰路緑色の湯の国見温泉にも入り、盛岡では冷麺を食べ、あちこちの温泉を楽しんでの、50歳から80歳の清水賢蔵先生、82歳の森安智廣先輩も参加された楽しい2泊3日旅行でした。

12月

恒例の忘年会。秩父の温泉民宿でのんびりと湯につかり、カラオケをやつての1泊です。土産は地元より取り寄せの竹カゴに入った大きな椎茸、毎年大好評です。翌日は札幌めぐりや近郷をハイキングで1年の締めくくりです。10年以上続いています。

あと年4回の運営幹事会と11月の定期総会。いつまでもOB会が存続するように真剣に協議してします。今迄参加されていない山岳OBの方々、これからは是非参加してみてください。楽しいOB会ですよ。きっと気に入るでしょう。

## 「愛校心」を文化祭のコンセプトに!

文化祭実行委員長 吉崎健吾

今回の文化祭のスローガンは「Re」。引き継ぐべき伝統を引き継ぎ、変えるところは全く新しいものに変える、そしてたくさんの人々に感謝の気持ちで返していくという意味を込めました。そして全体のテーマを「世界一周旅行」とし、オープニング、中夜祭、後夜祭もそれぞれのテーマを「過去」「現在」「未来」と決めさらにコンセプトとして「愛校心」を掲げました。

今回、全体のテーマを掲げることで学校全体に一体感が生まれ、中央企画もそれぞれのテーマの設定によって質の高い内容に仕上がって、保護者のみな様に私たちのメッセージを伝えることができたように思います。

そして今年最大のコンセプトである「愛校心」。みんなはそれを実感できたでしょうか。「愛校心」とは、生徒・保護者や地域の方々が自信を持って「法政を好きだ」と言えることだと思います。そのために後輩たちにしてほしいこと、元気に挨拶をした、いろいろな人に優しく接したり、部活・勉強・恋愛・文化祭などいろいろなことに熱くなれること等々、本来、



法政生が持っている「内面の輝き」を忘れず、思いを文化祭を通じて表現しました。自分の代は、法政一高を知っている最後の代。何とかこの想いを伝えたい、繋ぎたいと考え、「愛校心」というコンセプトを意識して文化祭を創り上げました。

心の底から法政を思い、もつとよくしたい、楽しくしたいという私たちの気持ちを絶対に忘れないでほしい。そういう気持ち繋がって、いつか法政高校が、そして法政の文化祭が生徒・保護者や地域の方々・来校者などすべての人々に愛されるようになってほしいと思います。僕たちは法政高校が大好きです。文化祭へのご協力、本当にありがとうございます。

**恒例のラグビー部  
OB会が開催される**  
法政高校ラグビー部OB会  
会長 木村清隆



2月20日(日)本校グラウンドにおいてラグビー部恒例のOB会が開催されました。総勢60名を超すOBが結集し同窓会からも岩村会長はじめ役員の方々、そして、父母会からも多数ご出席いただきました。中学生対40歳以上のOB、現役学生対若手OBの試合が行われ、観戦のOB、岩村会長、ご父兄からも、大きな拍手と歓声が両チームに寄せられました。熱戦の後、全員で記念撮影。総会の後、食堂へ。OB会長挨拶の後、7代中塚允

先輩の乾杯のご発声でアフトファンクションが始まりました。今年はお母様達が多数ご参加くださった関係で、例年にもまして会場は華やかな雰囲気包まれ、歓談も弾みました。そのような中で岩村会長からいただいたラグビー部に対する熱い思いと叱咤激励の言葉は現役学生のみならず一人一人のOBの胸にも刻まれたものと思います。同窓会塩入氏の音頭で校歌、平野新主将の音頭で部歌をそれぞれ斉唱し、最後は59代玉川君の3本締めでお開きとなりました。春の関東大会、そして悲願の花園へ向け同窓会会員の皆様の暖かいご声援をぜひ我が部にお寄せいただけますようお願いいたします。

**チアリーディング  
日本選手権**  
高37期 萩原光博

8月27日(金曜日) 国立代々木競技場第一体育館にてチアリーディング日本選手権大会が行われ準決勝・フライデートーナメント(高等学校の部)に出場した。

6月に行われた関東大会に於いて基準点を突破しての快挙である。スタンドには応援に駆け付けた多くのOG・PTAや学校関係者等が集まり席を陣取った。  
2番目の出場ということもあり、応援するスタンドにも緊張感が伝わってくる。そんな中、軽快な音楽とともに始まった。しかし元気に動く姿と笑顔には「緊張」などというものは感じられず、素晴らしいチームワークにミスもほとんどなく、あつという間に時間が過ぎ、スタンドは拍手喝采だった。しかし……結果は残念ながら決勝には進めず……。彼女たちが大会のパンフレットに載せた言葉がある。「昨日の自分に今日は勝つ 今日自分に明日は勝つ It's a time!!」魅せます HUS 2010 夏



選手達は言葉通りの頑張った姿と楽しい時間を魅せてくれた。  
昨年は25名の部員だったが今年には29名の部員となり、6月5日の関東大会に向けて頑張つて練習をしているので応援をよろしくお願いたします。

**第19回みたかスポーツフェスティバル**  
高8期 猪瀬昌哉



10月11日(月) 体育の日 天気快晴。中学生から50歳以上のシニアチームまで過去最多の210チーム。法政高等学校男子は一般男子137チームで戦い、2回目の駅伝大会で今回は7位入賞と云う大変素晴らしい成績でした。今年2月に再整備が完了した大沢総合グラウンドへと会場変更、都立武蔵野の森公園内のコースを折り返して往復す

る形で各チーム4名がたすきをつなげた。河原三鷹市長とサポーター市職員との会話!! 今回も法政さんは気合が入って居るわね!! (河原市長談) 法政大学校友連合会、同窓会、プラタナス会、PTA父母会応援の皆様暑い中本当に御苦労さまでした。午後2時より学校食堂にて食事会と反省会、岩村同窓会長の大学へ行っても箱根駅伝で頑張つて下さいとの話もありました。

**十五年振りの  
クラス会を開催**  
高17期 田辺 勉



十一月二十七日の、第十三回「ホームカミング・デー」に招かれた私達、第十七期卒(昭和四十年)五組の面々が、ホームカミング・デー終了後、井の頭池畔の「鳥良」で約十五年振りのクラス会を開きました。ホームカミング・デーに出席された同学年三組の斎藤豊氏、六組の岸氏にもご参加を願ひ、総勢十一名の宴となりました。あいにく、恩師・岩上博司先生のご出席は叶いませんでしたが、思い出の地吉祥寺で、四十五年前を懐かしみ、大いに盛り上がりました。今回のクラス会を機に、学年会への発展はもとより、一中出身者が多いこともあって、中学のクラス会、学年会開催まで話が広がり、更に、同窓会行事にも興味があることを確認しました。後日ですが、中学・昭和三十七年卒二組のクラス会が、六月五日に開催することが決まるなど、同窓・仲間意識の再燃のきっかけとなった一日となりました。

## 同窓会総会のご案内

平成23年度第20回法政大学高等学校同窓会総会を左記のとおり開催いたします。ご友人をお誘いのうえ、是非ご出席をお願い致します。

記

開催日時 平成23年6月19日(日)

受付 午後4時30分

開 会 午後5時

会 場 アルカディア市ヶ谷  
(私学会館)

市ヶ谷駅徒歩1分〜2分

会 費 7,000円(お土産付)

議 題

- 1、平成22年度決算報告
- 2、会計監査報告
- 3、平成23年度事業報告
- 4、平成23年度予算案
- 5、役員改選
- 6、記念講演 松永怜一先生  
公益財団法人  
日本オリピック委員会  
名誉委員

懇 親 会

チャリーディング  
(法政高校チャリーディング部)  
ハワイアン  
(法政BOYS&エリマレイ合同演奏)

歌謡漫談

(牧伸二師匠、高杉ゆりさんの舞踊)

## 卒業式 感謝の声披露

平成23年3月1日



榎本校長先生が一年を振り返り、式辞。法政大学の浜村彰理事祝辞。卒業証書授与。

P.T.A会長祝辞。記念品贈呈。同窓会会長祝辞。一月の雪の日に生徒が近隣の道路の雪かきをしたことのお礼の披露。在校生送辞。卒業生答辞。校歌斉唱で終了しました。

## 満開の桜の下 入学式

平成23年4月6日



今年も桜が満開の下を新入生が通りました。午前には、午後には高校の入学式が行われました。

新校長の飯田亮三先生の式辞。増田法政大学総長の祝辞。P.T.A会長の祝辞。

生徒会長祝辞。新入生代表宣誓。担任紹介、校歌演奏の後新入生退場が終了しました。副校長には、友松利英子、鈴木たつみ先生が就任しました。

## 2010年度クラス委員名

1組	松永 ぐみ	4組	相井 上	希利 衣
1組	脇本 宏	4組	井呂 中	将真 陽
2組	高嶋 泰	5組	皆中 大	衣 眞
3組	趙 中	6組	森小 林	子 俊
3組	趙 世			



## 義援金募金のご報告

東日本大災害に対して、法政大学校友連合会の「東日本災害義援金募金」に法政大学高等学校同窓会は、金10万円をお見舞い募金致しました。

## 2010年度卒業式表彰者

● 学年優等賞	6-1 町田 香織
● 認定海外留学奨学金	5-16 島田 紗帆
	6-1 町田 香織

物語者

大石 勝康 前同窓会長  
(旧教職員)  
二宮 賢一先生(国語)  
神田 伸先生(英語)  
ご冥福をお祈りします

## 会費納入のお願い

会員の皆様には、同窓会活動と母校の情報をお知らせする唯一の手段として、毎年「同窓会報」をお届けしております。(約一万三千部の発行です) 決算書でご報告してありますように、発行費が経常収支の四十%をしめ、かなりの金額になっております。同窓会の会計は、新卒業生の入会金と年会費、それと会員皆様の年三千元のお振込みが、主要な財源となっております。

近年、徐々に財務状況も厳しく、次号会報の休刊もあり得ると考えております。(来年に限りですが)

つきましては、この状況をご理解いただき、会報がお手元に届き次第「会費納入」へのご協力をお願い致します。

財務担当副会長 相川 欣運

## 編集後記

3月11日(金) 三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震、大津波が発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

同窓会の会員にも、東北にお住まいの方が多数います。皆さまご無事でしょうか。全ての機能が一時止まりました。会報の発行についても考えましたが、発行日ですこし遅らせて編集作業を再開しました。編集スタッフが少ない中、皆で頑張りようやく発行にこぎつけました。大変忙しい最中、ご協力頂いた皆さまに感謝いたします。

私たちは東北・関東地区の被災された皆様を少しでも応援できるよう考えていきます。

広報委員長 高19期 今泉 直樹  
広報副委員長 高32期 大貫 光伸  
写真撮影 高8期 猪瀬 昌哉